

山ごころ

大滝せせらぎ

里ごころ

はたおと秩父

人ごころ

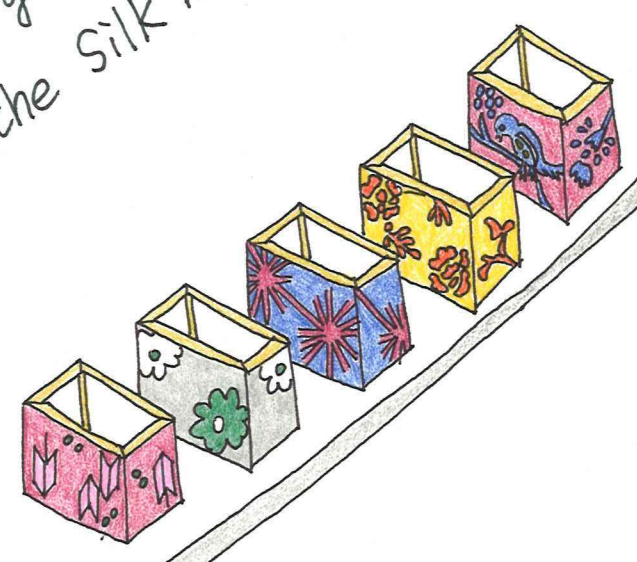
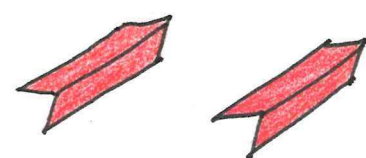
つながる秩父

秩父市

地域おこし協力隊たより

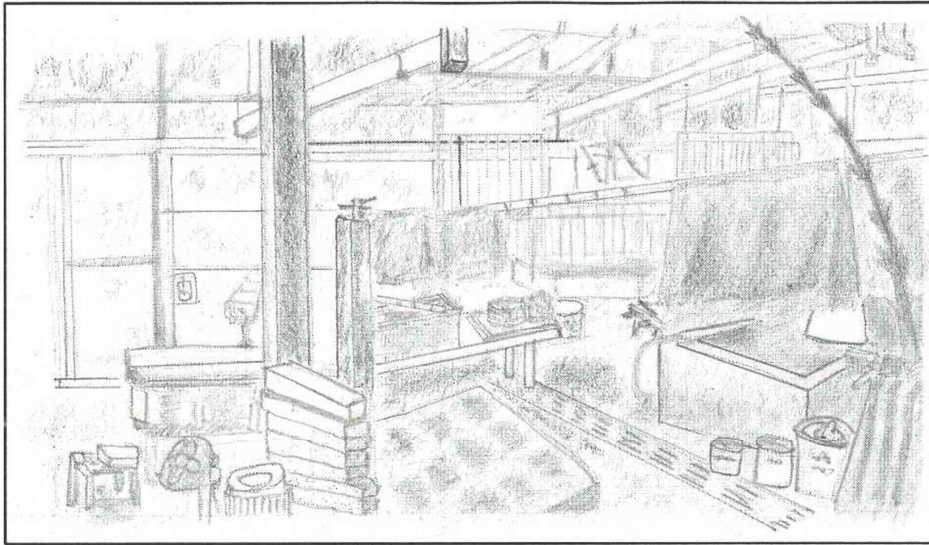
10.11月号 (No. 54)

Let's go to the silk market!





～東秩父村・「紙工房 たかの」工房内景～



～それぞれ色・薄さ・楮こうぞの種類が違う細川紙～



～みつろうろうソクを細川紙でラッピング!～



めに作った「和紙ラッピング」は既に完成・展示レンタル開始。蜜蝋ワックス紙（和傘・保存用）は試作品が完成・乾燥中、細川紙のお手紙を色づけした蜜蝋「封蝋」で封をする「大切な人に贈る、手書きのお手紙」は早くもワークシヨップができています。
「ご興味ありましたら、左記までお気軽にお問合せ下さい！」

山づきろう大滝せせろぎ

大滝×東秩父村「蜜蝋×細川紙コラボ」

山も色づき、寒い日の割合が多くなってきました。お鍋がおいしい季節の到来です！

このところ、これまでの活動の成果として、他地域の協力隊と連携してイベントや商品開発をすることが多くなってきました。その中でも、東秩父村・西隊員と進めている「蜜蝋・細川紙コラボ」が徐々にカタチになってきました！

隊員との協働作業だけでなく、細川紙の工房さんとも連携し、手始

お問い合わせ、ご質問は大滝総合支所地域振興課 谷口まで！

TEL 0494-55-0862

里ごころ 1 はたおと秩父

銘仙PR担当の関川です。
10月で秩父市地域おこし協力隊になって1年が経ちました。
今回はこの1年間の活動を振り返ってみたいと思います。

2016年10月～2017年10月 秩父市地域おこし協力隊活動（銘仙PR）

10月

11月

12月

1月

2月

3月



■秩父夜祭絹市

12月2,3日に行われた秩父夜祭絹市でおもいで市を実施。沢山の秩父銘仙と思い出に触れる事ができました

■型染出前授業

市内4つの小学校で型染の授業を行いました。着たいと言ってくれた子にどうすれば着せてあげられるか考えるきっかけになりました

■STYLE MEISEN

銘仙の洋装分野への進出をサポート。契約とエビデンスの重要性を再認識...

■機織修行

ちちぶ銘仙館で縞銘仙の作成を始めました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月



■レンタル着物ぼてぼて銘仙

ちちぶ銘仙館で銘仙のレンタルをはじめました。着て楽しんでもらい、着付け代で着物のメンテナンスをし、秩父に着物姿の人が増える三方よしの事業になりつつあります。

■川越きもの日

日本橋プラザビルでの出店。秩父以外で秩父銘仙の展示や販売、ワークショップを実施。世間の反応や売れる商品が少しずつ分かってきました

■銘仙フェス

10月第3土曜のイベントを銘仙で繋げました。いつか秩父きもの日にするのが目標です。今年は雨でしたが次は晴れると信じて...!

2017年度はメディア対応が多く、「もしもツアーズ」「埼玉ビジネスウォッチ」「世界ふれあい街歩き」「ブラタモリ」「西武鉄道CMちちんぷいぷい」「イッピン」等で銘仙のPRをさせていただきました！残り2年、時間を無駄にしないよう銘仙PR活動に邁進していきます。

里ごころ

はたおと秩父②

<最近の活動報告>

- 10/1(日) チャレンジ祭り(ユニクス) 「DIY MEISEN」ブース出店
10/3(火) 吉田小学校 型染出前授業
10/7(土) タイ王国ヤソトン市龍勢国際交流会 秩父銘仙 PR
10/11(水) 秋の銘仙館祭り「合同記者発表」
10/14(土),15(日) はんじょう博(ミューズパーク) 「DIY MEISEN」ブース出店
イベント出店では“型染風フェイスペイント”をしました。10月はハロインがあるので、かぼち
ゃの型を選んでくれる子が多かったです。
市内のイベントを中心に開催しているため、いつもイベントに行くとうような子は銘仙の織り方
を覚えてくれたり、興味を持ってきて嬉しく思います。

<今後の活動予定>

12/2(土),3(日) 秩父夜祭絹市

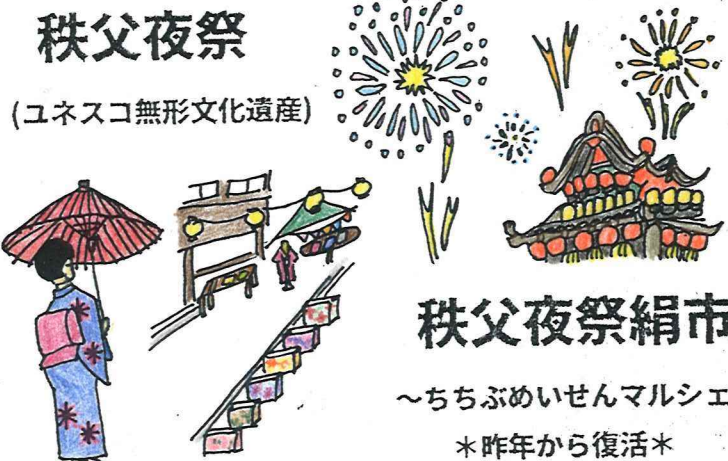
「絹市」…絹や絹織物などを取り扱う市場

今年も、秩父神社近くの買継商通り・黒門通りで「絹市」を開催いたします。

「夜祭」と「絹市」には深い関係があり、江戸時代に「絹市」が行われた際に、遠方から絹を買い
に来る人々を楽しませるために始められたおもてなしが、現在の秩父夜祭の起源とされています。

絹市の楽しみ方

- ・秩父の美味しいものが食べられる
- ・秩父銘仙などの着物が買える
- ・秩父の伝統的工芸品が買える
- ・秩父市立西小学校4年生の手作り
行灯が見られる
- ・素敵な銘仙の展示が見られる
など・・・



地域おこし協力隊のブースとしては「秩父おもいで市」を出店し、秩父のみなさんのタンスや蔵に
眠る着物などを、思い出と一緒に販売します。

「夜祭」とともに「絹市」も楽しんでいただけたらと思います。

走出

ひとごころ つながる秩父

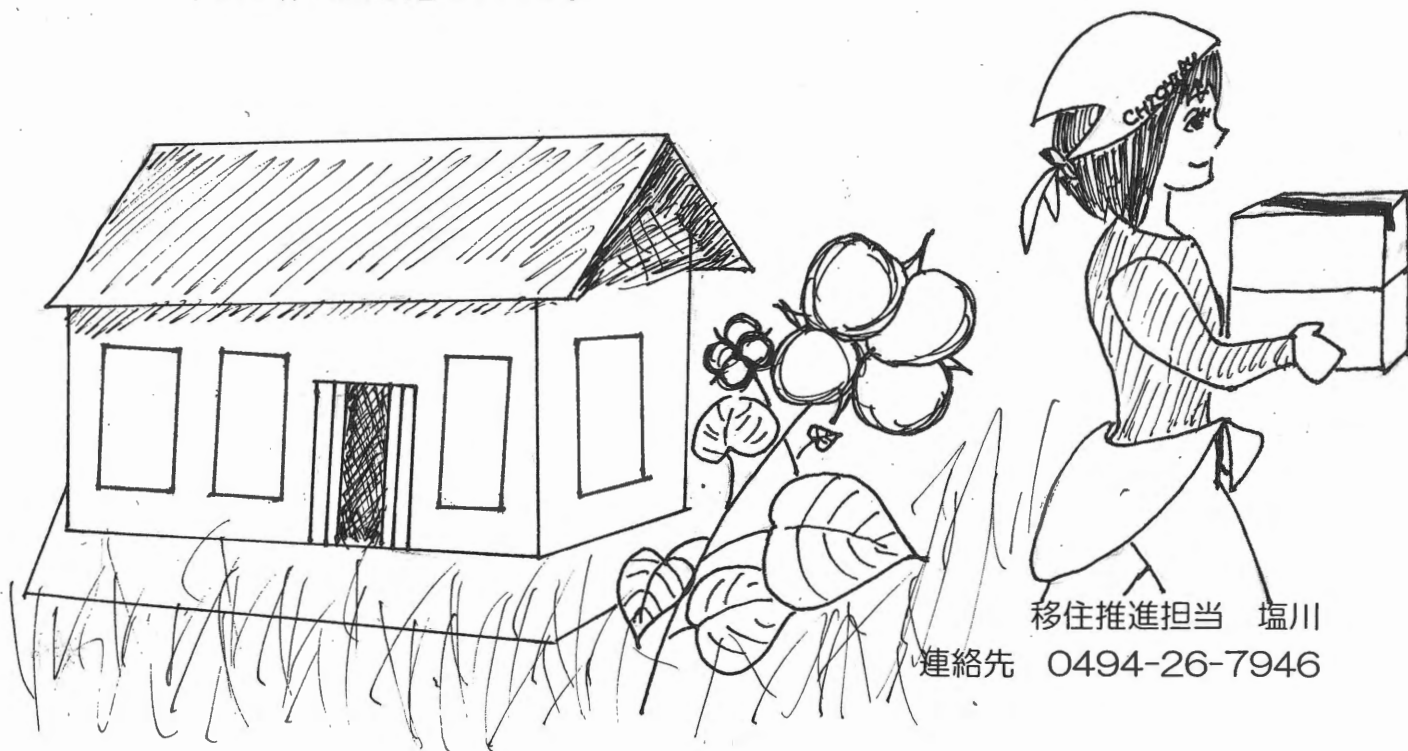
「空き家片付けプロジェクト」を始めます。

移住相談センターが発足して半年、そして私が秩父に移住してから半年が過ぎました。半年間、秩父を見てきて思うのは、空き家が使われないまま放置されているのがもったいないなということです。空き家は放っておけば、ただの迷惑なものではありませんが、うまく活用すれば有益な資産となります。

そしてやっぱり耳にするのは、空き家になったおうちをどうにかしたいけど、中のものを片付けられない、きれいにできないという声です。家族の中で掃除するのも大変だし、そもそも自分たちが忙しくて片付けに取り掛かれないというお話をいただきます。

そこで思いついたのが「空き家片付けプロジェクト」！これはみんなでワイワイ楽しみながら空き家の片付けをして、空き家の活用も一緒に考えてやっちゃいましょうという企画です。既に1件始まり、これからも試行錯誤しながらですが、続けていく予定です。空き家を提供していただける方、一緒に片づけをしていただける方、大募集です。

ところで現在綿の栽培を行っているのですが、無事収穫することができました。日照りにも大雨にも強風にも負けず、綿は強い植物ですね。最終的にはTシャツが作れたら嬉しいです。



移住推進担当 塩川

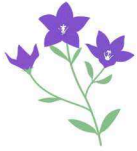
連絡先 0494-26-7946



ちちぶ歴史探訪



商人や農民の街である秩父地方にも武家の歴史(伝説)が残っていました。



ききょう じょうみねさん 桔梗の咲かない城峯山

平将門は平安時代中期に関東地方を手中に収めた武将です。独立国の新皇を宣言したことで朝敵となり藤原秀郷、貞盛らの連合軍に討たれます。

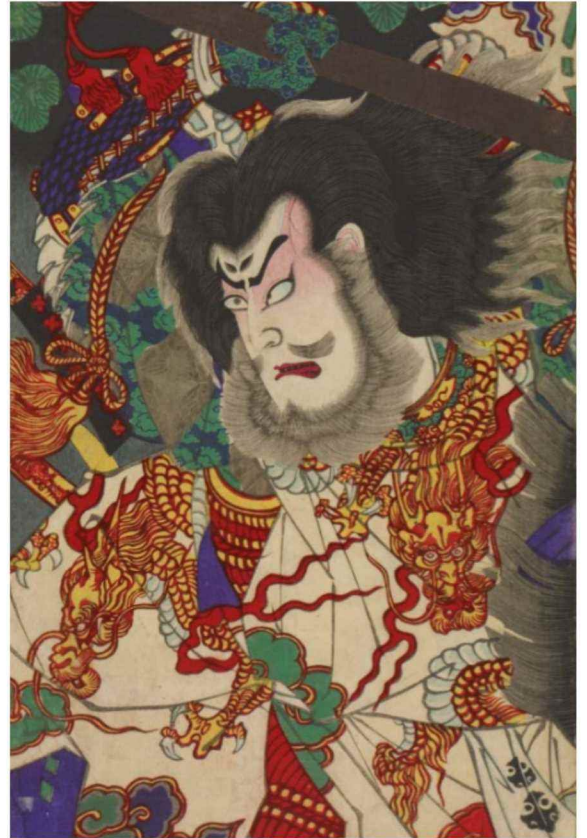
秩父地方に落ち延びてきた平将門は城峯山に城を作って立て籠りましたが、愛妾である桔梗姫が敵に将門の弱点を伝えたことで処刑されてしまいます。

パターン①桔梗姫の裏切りを知った将門は処刑される直前に「この山に桔梗はあれど花咲くな」と呪いを残すのでした。

パターン②桔梗姫の裏切りを知った将門は桔梗姫を殺してしまいます。桔梗姫の怨念から桔梗の花は咲かなくなりました。

大滝の大血川や桔梗塚には桔梗姫が落ち延びてきたという伝説もあるようです。

将門伝説は関東のいたるところに残っているので事実かどうか分かりませんが歌舞伎の題材にもなるスーパーヒーロー（ヒール？）に所縁があると思うと秩父散策も楽しくなりそうですね。



平将門 引用：早稲田大学演劇博物館

記事問い合わせ先

里ごころ はたおと秩父
文責：秩父市商工課 地域おこし協力隊
関川 亜佐子、走出 雪
TEL:0494-25-5208(商工課)
MAIL:syoko@city.chichibu.lg.jp

山ごころ 大滝せせらぎ
文責：秩父市大滝総合支所 地域振興課
地域おこし協力隊 谷口 孝文
TEL:0494-55-0862(地域振興課)
MAIL:ot-chiiki@city.chichibu.lg.jp

人ごころ つながる秩父
文責：秩父市地域政策課 移住相談センター
地域おこし協力隊 塩川 佳恵
TEL:0494-26-7946(移住相談センター)
MAIL:ccbiju@bz04.plala.or.jp

秩父市地域おこし協力隊の日々の活動は
←Facebook ページ
「秩父市地域おこし協力隊」

